

今日の例会 [2406th] 2017. 9. 21

会 員 卓 話

実習生受け入れを始めて1年経過して

酒 井 清 男 君

先週の例会 [2405th] 2017. 9. 14

ゲストスピーチ

高島町 商工観光課

課 長 深 瀬 吉 弘 氏

・点 鐘 12 時 30 分

・ロータリーソング

・ソングリーダー

・S A A

山 村 義 美 会 長

手 に 手 つ な い で

四 つ の テ ス ト

木 村 健 彦 君

若 林 智 次 君

会長あいさつ

山村 義美 会長

みなさんこんにちは、9月も早いもので中ほどになりました。新聞には今年も松茸が豊作と大きく載っておりました。又、やっぱり松茸といったら高島町と書いてあります。間もなく収穫の秋を迎えると高島町にもたくさんの観光客がおいでになるとおもいます。そこで本日のゲストスピーカーをご紹介します。

高島町役場 商工観光課 課長 深瀬吉弘様です。深瀬課長には大変お忙しい中お越しをいただきありがとうございます。後程、ご講話をいただきたくよろしく願いいたします。

先週の土曜日に山形東 RC 創立 30 周年記念及び祝賀会があり庄司幹事と出席して参りました。高島クラブも今年 50 周年記念式典を行いましたので、いろいろ大変だった事を思い出しながら記念式典・祝賀会と参加して参りました。

祝賀会からは吉村県知事も参加され、旦那様が山形東クラブに所属していたので、とても懐かしと思うと共に家族でクリスマスパーティーに参加した思い出をお話しされていました。

スマイルBOX

・ 八月の健康診断の結果、メタボが解消しておりました。

吉田 弘二 君

・ 小さな親切の会の事務局長をしています。

賛助会員募集中です、是非お願い致します。

安藤 好 君

・ 小さな親切の会、副会長をしています。賛助会員に是非お願いいたします。

井田 裕子 君

《会長の時間》

＜地区大会について＞

11／11～12(日) 寒河江市にて開催されます。

・バスにて乗り合わせて行きますので是非参加お願い致します。

・11日は、会長幹事会です。

・12日は、現地8時30分ですので、7時頃出発。

・帰町後、反省会を開催致します。

9月25日までに事務局にご返事願います。

《幹事報告》

庄司 薫 幹事

・ 小さな親切の会より会報が届きました。回覧致します。

《委員会報告》

プログラム委員会 島崎 裕司 委員長

・ 10／ 5 日例会終了後、ゲストのご好意で高速道路工事現場の見学をすることが出来ます。約2時間の予定です。

ゲストスピーチ



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

北海道開発局、東北地方整備局、関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局、中国地方整備局、四国地方整備局、九州地方整備局、沖縄総合事務局 同時発表

平成 29 年 7 月 31 日
道路局道路交通管理課
自動車局技術政策課

中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス

平成 29 年度「公募型」実証実験の地域選定について

今年度実施する実証実験のうち、主にビジネスモデルを検討するための「公募型」実験地域を選定しました。

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、道の駅等を拠点とした自動運転サービスの 2020 年までの社会実装を目指す。このうち、主にビジネスモデルの検討を行うための実験地域について、今年 4 月 25 日から 5 月 25 日までの間公募を行い、全国 26 地域から応募がありました。今般、実証実験地域として 8 箇所を選定した。また、ビジネスモデルの更なる具体化に向けてフィージビリティスタディを行う 3 箇所として 5 箇所を選定したのでお知らせいたします。

1. 「公募型」の実証実験箇所「現地実験」 8 箇所

① 北海道広尾郡大樹町 道の駅「コスモール大樹」

② 山形県東置賜郡高島町 道の駅「たかはた」

③ 茨城県常陸太田市 道の駅「むたちおおた」

④ 富山県南砺市 道の駅「たいら」

⑤ 長野県伊那市 道の駅「南アルプスむら長谷」

⑥ 岡山県新見市 道の駅「鯉が窪」

⑦ 徳島県三好市 道の駅「にしいや」かずら橋夢舞台

⑧ 福岡県みやま市 みやま市役所 山川支所

2. ビジネスモデルの更なる具体化に向けたFS箇所「机上検討」 5 箇所

① 新潟県長岡市 やまこし復興交流館 おらたる」

② 岐阜県郡上市 道の駅「朝宝」

③ 愛知県豊田市 道の駅「どんぐりの里いなぶ」

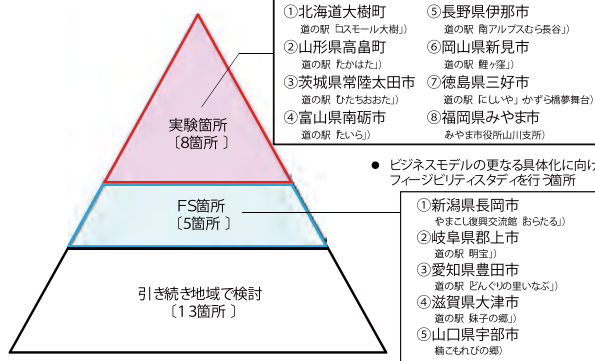
④ 滋賀県大津市 道の駅「緑子の郷」

⑤ 山口県宇部市 橋こもれびの郷」

※本実験は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）のプロジェクトの一つとして実施するものです。

問い合わせ先
国土交通省 道路局道路交通管理課 ITS推進室 馬渡 啓永 内線 37453、37462
代表TEL 03-5253-8111 課直通TEL 03-5253-8484 FAX 03-5253-1617

公募型実証実験 箇所選定



● 既存の地域の特徴ある取組との連携でビジネスモデルの高い実現性が期待できる箇所等

①北海道大樹町 道の駅「コスモール大樹」

②山形県高島町 道の駅「たかはた」

③茨城県常陸太田市 道の駅「むたちおおた」

④富山県南砺市 道の駅「たいら」

⑤長野県伊那市 道の駅「南アルプスむら長谷」

⑥岡山県新見市 道の駅「鯉が窪」

⑦徳島県三好市 道の駅「にしいや」かずら橋夢舞台

⑧福岡県みやま市 みやま市役所山川支所

● ビジネスモデルの更なる具体化に向けてフィージビリティスタディを行う箇所

①新潟県長岡市 やまこし復興交流館 おらたる」

②岐阜県郡上市 道の駅「朝宝」

③愛知県豊田市 道の駅「どんぐりの里いなぶ」

④滋賀県大津市 道の駅「緑子の郷」

⑤山口県宇部市 橋こもれびの郷」

中山間地域における道の駅等を拠点とする自動運転サービス H29年度実験スケジュール

地域指定型	公募型	ビジネスモデル
主に技術的検証が速やかに実施可能な地域（5箇所）	主にビジネスモデルの検討に資する地域	
4月 25日 実験環境 拠点性・地域の取組を踏まえ選定	4月 25日～5月 25日 地域公募 全国 26地域より応募	
夏頃～ 実験の開始	7月 31日 地域の提案内容を踏まえた地域の選定	7月 31日 中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転によるビジネスモデル検討会の設立
夏頃～ 実験の開始	実験の開始	7月 31日 中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転によるビジネスモデル検討会の設立

H30夏頃 中間とりまとめ

《出席報告》

会員数 49名 出席者数 23名 出席率 46.94 %

前回修正 出席者数 29名 出席率 59.18 %

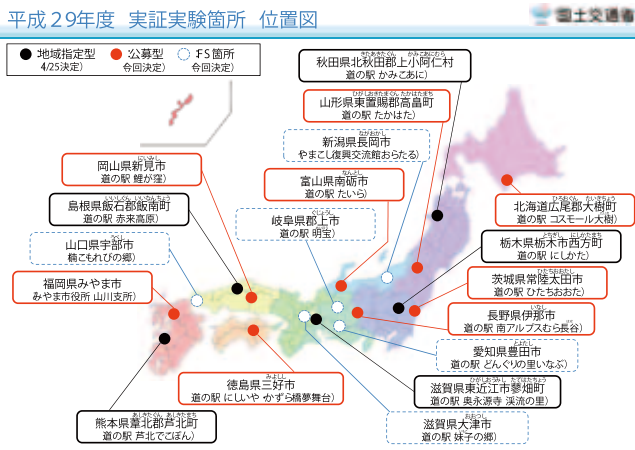
《メイクアップ》

高橋 尚男 君・吉田 弘二 君

高島町 商工観光課 課長 深瀬吉弘氏



平成 29 年度 実証実験箇所 位置図



中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス

●高齢化が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、道の駅[等]を拠点とした自動運転サービスを路車連携で社会実装・実装する。



物流の確保 宅配便・農産物の集出荷等

貨客混載

生活の足の確保 買い物・病院、公共サービス等

地域の活性化 観光・食・農の創出等

今年夏頃から順次実験開始予定

次週の例会 [2407th] 2017. 9. 28

ガバナー公式訪問

& 芋 煮 会